

自律 目標に向かって自分自身を律する

感謝 思いやりや感謝の気持ちをもつ

貢献 地域社会に貢献する態度を養う

創造 持続可能な社会の創造に挑戦する

啄々同時

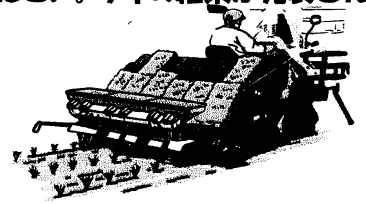
2022.9.22 第 21 号



第5回オーレック九州農高川柳コンテスト

※ オーレックは小型農業機械の製造を中心に事業を展開している会社です。

「オーレック九州農高川柳コンテスト」は、(株)オーレックが主催する九州管内の農業高校生の川柳コンテストです。現役高校生と農業との関わりを、ユニークに温かく表現していますので毎年楽しみにしているところです。高校に進学した先輩方の頑張りをぜひ感じてください。今年の結果が発表されましたので一部紹介します。



2022 グランプリ 諫早農業高校2年 森高駿さん

スマホより 命を見ている 三年間

何でもスマホで検索という時代の中で「命を見てる」というフレーズに惹かれました。植物、作物、家畜たちに実際に触れている作者だからこそその説得力がありますね。素晴らしい!! (講評より)

2022 準グランプリ 鶴翔高校1年 濱崎美幸さん

将来は 父亡き畑 かがやかす

将来は自分が農業後継者としてしっかりと受け継ぎますという決意を感じる川柳ですね。

2022 優秀賞 糸島農業高校3年 青木泰男さん

入学し 重み変わった 「いただきます」

「いただきます」には食材である肉や魚、野菜や果物に対して、命をいただくという感謝の気持ちが込められています。「いただきます」の意味は深いですね。

2022 優秀賞 都城農業高校1年 佐藤星穂さん

実習帰り 母にとまらぬ 自慢話

実際に体験することで、新たな気付きや感動に出会えたことを素直に表現しています。

2022 佳作 諫早農業高校1年 酒井美月さん

すみません 玉ねぎにおう バスの中

おそらくバスで通学しているんでしょうね。農業高校での学びが伝わってきます。

2022 佳作 本庄高校1年 入田葵さん

夏の トマトを祖母に あげる僕

自分で育てて収穫した最初のトマトをおばあさんにあげる様子がほほえましいです。

2022 佳作 伊佐農林高校3年 久保咲姫さん

夏休み 予定ほとんど 豚の世話

豚の世話と聞いて慣れない人はマイナスな感情を持つでしょうが、それだけ愛情をもってお世話をしている、可愛くて仕方がないといった心情が読み取れますね。

2022 佳作 八重山農林高校3年 野原裕太さん

出荷の日 感じる気持ちを 忘れない

自分がお世話してきた家畜の出荷に立ち会うのはどんな気持ちなのでしょう。

